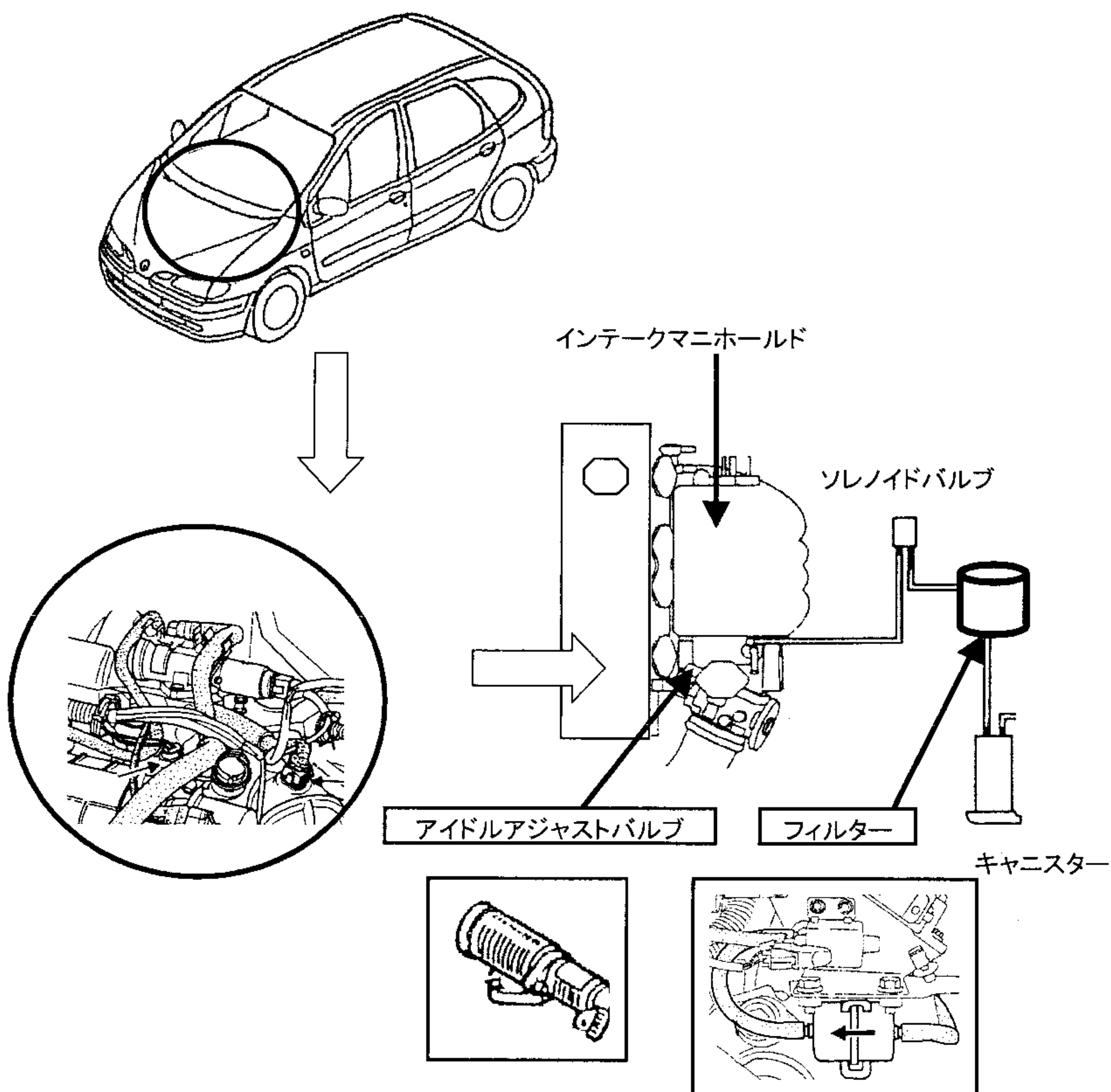


改善箇所説明図



基準不具合発生箇所

原動機において、アイドリング時の空気流入量を制御する弁の構造が不適切なため、そのままの状態で使用を続けると、当該弁の内部にカーボン等が付着して動きが緩慢になることがあり、アイドリング回転が不安定となり、最悪の場合、原動機が停止して再始動ができなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、アイドルアジャストバルブを対策品に交換するとともに、キャニスターとインテークマニホールド間にフィルターを追加する。

注： は交換及び追加部品を示す。